

科目名	ネットワーク特論		英文表記	Advanced Network Technology		2016/3/22	
科目コード	6320					作成	
教員名:伊波 靖、金城篤史 技術職員名:							
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態
創造システム工学専攻・情報工学コース			専1	選	学修	2単位	講義
科目目標 【MCC目標】	コンピュータネットワークの構築と運用について、UNIXサーバーでのネットワーク構成方法と操作方法を解説し、情報システムを構築するために必要なサーバ環境をゼロから構築し、管理・運営していくために必要な知識と技術を身につける。 【V-D-6】主要なサーバの構築方法を理解している。 【V-D-6】情報通信ネットワークを利用したアプリケーションの作成方法を理解している。						
総合評価	課題および演習を実施し作成したレポートで評価(100%)し、60%以上を合格とする。						
科目達成度目標とJABEE目標との対応	目標割合	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)	達成度目標の評価方法	ルーブリック			
	100%	① 情報システムを構築するために必要なサーバ環境をゼロから構築し、管理・運営していくために必要な知識と技術について説明できる。(A-3(コンピュータネットワーク))	正しく説明できるか各課題におけるレポートで評価する。	理想的な到達レベル(優)	標準的な到達レベル(良)	最低限必要な到達レベル(可)	セルフチェック
				情報システムを構築するために必要なサーバ環境をゼロから構築し、管理・運営していくために必要な知識と技術について具体的に説明できる。	情報システムを構築するために必要なサーバ環境をゼロから構築し、管理・運営することができる。	情報システムを構築するために必要なサーバ環境をゼロから構築することができる。	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学	
	○		◎		JABEEプログラム教育目標	A-3(コンピュータネットワーク)	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
評価項目	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実習・成果物)	総合評価	セルフチェック
基礎的理解	①②③	0	0	100	0	100	
応用力(実践・専門・融合)	①②③			50		50	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲						0	
授業概要、方針、履修上の注意	情報システムを構築するために必要なサーバ環境をゼロから構築し、管理・運営していくために必要な知識と技術を身につける。オープンソースのUNIX OSのインストールから始めて、ネットワークの基本的な設定、UNIXコマンドを中心とした日常的な使い方のノウハウの学習、WWWを中心として各種サーバの導入、設定・運用、Webアプリケーションシステムの構築・運用、コンテンツマネジメントシステムの導入と運用などを学び、インターネットを使った安全で確実な情報伝達と研究を円滑に行うための関連技術を学ぶ。						
教科書・教材	自作教材及びパワーポイントなどのプレゼン資料						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習) 内容	セル フ チエッ ク
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験	[2]			
16	ガイダンス	2	授業の進め方や成績評価方法、受講上の注意事項など		
17	Linuxのインストール	2	Linuxのインストールと設定	Linux概要	
18	ネットワークの基本的な設定	2	ネットワークの基本的な設定、運用に必要な知識と技術	ネットワーク	
19	セキュリティ、利用者管理1	2	セキュリティ、利用者管理の基本的な設定	セキュリティ	
20	セキュリティ、利用者管理2	2	セキュリティ、利用者管理の基本的な設定	セキュリティ	
21	UNIX系コマンド1	2	UNIX系コマンド使用方法	UNIXコマンド	
22	UNIX系コマンド2	2	UNIX系コマンド使用方法	UNIXコマンド	
23	DNS、Mailサーバの設定1	2	DNSやMailサーバの基本的な設定と運用方法 【V-D-6:3-1】主要なサーバの構築方法を理解している。	DNS, SMTP, POP3	
24	DNS、Mailサーバの設定2	2	DNSやMailサーバの基本的な設定と運用方法 【V-D-6:3-1】	DNS, SMTP, POP3	
25	Webサーバの設定1	2	Webサーバの基本的な設定と運用に必要な知識と技術 【V-D-6:3-1】	HTTP	
26	Webサーバの設定2	2	Webサーバの基本的な設定と運用に必要な知識と技術 【V-D-6:3-1】	HTTP	
27	データベースシステムの設定1	2	データベースシステムの導入、設定、運用、利用 【V-D-6:3-2】情報通信ネットワークを利用したアプリケーションの作成方法を理解している。	MySQL	
28	データベースシステムの設定2	2	データベースシステムの導入、設定、運用、利用 【V-D-6:3-2】	MySQL	
29	Webアプリケーションの設定1	2	データベースと連携したWebシステムの構築 【V-D-6:3-2】	Ruby, Perl	
30	Webアプリケーションの設定2	2	データベースと連携したWebシステムの構築 【V-D-6:3-2】	Ruby, Perl	
期末	期末試験	[2]	実施しない		
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間	
①	予習・復習			1時間×15回	
②	レポート(講義内容に沿った内容についてレポートを課す。)			2時間×5回	
③					
<b>備考欄</b>					
<p>(JABEE関連共通記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで定める。</li> </ul> <p>(各科目個別記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>この科目の主たる関連科目はメディア情報工学科、情報工学コース科目関連図一覧表を参照のこと。</li> </ul> <p>(モデルコアカリキュラム)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対応するモデルコアカリキュラム(MCC)の学習到達目標、学習内容およびその到達目標を【】内の記号・番号で示す。</li> </ul> <p>(航空技術者プログラム)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【航】は航空技術者プログラムの対応項目であることを意味する。</li> </ul> <p>(学位審査基準の要件による分類・適用)</p> <p>科目区分 専門科目 A 電気電子・通信・システムに関する科目</p>					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)



前期科目は前期部分のみ記述、後期部分は後期のみ記述し、実施期間が見た目すぐわかるようにする。(開講しない時期は空欄)